

R4・2・1発行

例年に比べ、今年は寒い日が続いていますが、冬の寒さに負けず元気いっぱいの子ども達です。寒い日が続く、室内での活動が増えてきました。巧技台を使って上り下りや膝を曲げてジャンプしてみたり、またマットの下に巧技台を入れてでこぼこ道を作り、バランスを取りながら歩いてみるなど室内でも体を動かして遊べる活動を取り入れています。今までは、保育者の遊びを真似して遊ぶ姿が見られましたが、現在は真似だけではなく子ども達自身が遊び方を工夫する姿が見られるようになってきました。例えばマットを使ったでこぼこ道では、バランスを取って歩くだけではなく横になって転がったり、四つ這いで渡ってみるなど友だち同士で真似して一緒に遊んでいます。友だちへの興味関心が芽生え、友だちと一緒にママごとやプラレールなどで何かを作って遊ぶことが増えてきました。また「～出来たよ」「作ろう？」など簡単な言葉で友だちや保育者に声をかけ遊びに誘う子や、保育者の手を引き身振りで思いを伝えています。その中で自分と友だちの思いが違った時にトラブルになることも多々見られるようになってきました。傍で見守り、時には大人が子どもたちの気持ちを代弁してあげるなどの手助けを行っていきながら友だちとの関わりの中でいろいろな経験を繰り返し自分の感情を言葉や身振りで表現することができるような対応を行っていきたいと思っています。

寒い日が続くので子どもたちの体調の変化に注意しながら安心して過ごせるようにしていきます。



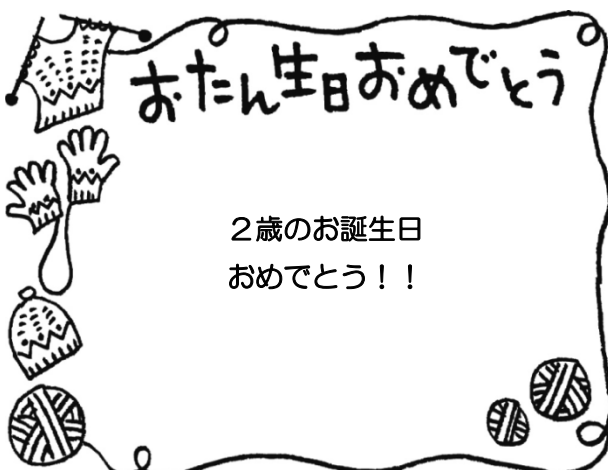
〈今月のねらい〉

- ・お皿に手を添えて食べる。
- ・保育者や友だちと一緒に簡単な集団遊びで遊んでみる。

〈活動予定〉

散歩（園の周り、徳石公園、徳丸公園、徳石通り南広場、線路沿い 等）

指先遊び（パズル、お絵かき、ポットン落とし、粘土、のりあそび）



（おねがい）

保育園の持ち物には、必ず名前の記入をお願いします。特に、タオルはすぐに名前が薄れてしまうので、書き直してください。

お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。